

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報(例:カルテの情報など)をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

情報の利用 目的及び利用 方法	研究の名称 全身麻酔薬の種類による術後抜管時間に関する後ろ向き観察研究
	研究の対象 2020年8月1日から2021年7月31日までの一年間に、浜松医科大学附属病院手術部で手術を受けた当時満20歳以上の方、すべて。 【本研究は以下の先行研究の対象者の方を対象としております】(先行研究:浜松医科大学生命科学・医学系研究倫理委員会で承認 研究番号 21-169, 2021年08月31日付 研究課題名「全身麻酔薬レミゾラムの術後悪心嘔吐の発生に関する単施設後ろ向き観察研究」)
	研究の目的 全身麻酔薬にはさまざまな種類があり、担当麻酔科医が適宜患者さまの全身状態や手術の状況を観察しつつ調節しています。使用する全身麻酔薬の種類により麻酔の質(麻酔が切れるまでに必要な時間など)が変わるかを調査します。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2025年3月まで
	利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。
	利用し、又は提供する情報の項目 研究に使用する情報 <ul style="list-style-type: none"> ● 患者さまの背景(年齢、性別、身長、体重、合併症など) ● 手術中の情報(使用した薬剤、手術の種類、かかった時間など) ● 目が覚めるまでにかかる時間、手術室滞在時間など
利用する者の範囲 機関名および責任者名 浜松医科大学集中治療部 鈴木祐二	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>外国にある者に対する情報の提供</p>	<p>本研究では他施設への情報の提供を行いません</p>
<p>情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学集中治療部 鈴木祐二</p>
<p>情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 集中治療部</p> <p>担当者： 鈴木祐二</p> <p>TEL： 053-435-2738</p> <p>E-mail： suzukiy@hama-med.ac.jp</p>